

次世代ファイアウォール

2200 シリーズ

最大13.5Gbpsのスループットを実現する、中規模および大規模オフィス向けの次世代ファイアウォール



主なメリット

- › 1Uラックマウントデザイン
- › カスタマイズ拡張に対応するモジュール型インターフェイス
- › マルチISP SD-WANおよびサイト間Multi Link™ VPN接続
- › 攻撃防御IPSを搭載した業界最高水準のセキュリティを誇るNGFW
- › 高可用性クラスターリング
- › 暗号化トラフィックの高速検査
- › ゼロタッチ展開
- › 数回クリックするだけで、セキュリティポリシーにアクセスし更新
- › 6,000台のアプライアンスを単一コンソールから集中管理
- › Forcepoint Remote Browser Isolation (RBI)とAdvanced Malware Detection & Protection (AMDP)を統合
- › Forcepoint ThreatSeekerによるURLフィルタリング(オプション)

Forcepoint NGFW 2200シリーズを使用すれば、高度なパフォーマンスとスケーラビリティを必要とする中規模および大規模オフィスでクラウドへの直接接続が実現します。SD-WANのフル接続と強力なセキュリティをコンパクトな1Uラックマウントアプライアンスに統合し、Forcepointが誇るSecurity Management Center (SMC) から企業規模で管理することができます。

デジタル変革に対応するクラウドへの直接接続とセキュリティ

デジタル変革で重視されるのは、分散型ワークフォースを場所を問わず必要なリソースへと接続することです。アプリケーションとデータのクラウドへの移行に伴い、企業はMPLSなどの従来型の「ハブアンドスポーク方式」ネットワークテクノロジーではもはや負荷への対応が不可能であると認識しはじめています。

Forcepoint NGFW 2200シリーズは、中規模および大規模オフィス、または小規模データセンターを直接かつ安全にインターネットに接続し、クラウドによる最大限のパフォーマンスと生産性を実現するのに必要なネットワークとセキュリティ機能を提供します。2200シリーズのモジュール型インターフェイスは、最大16個の10Gbイーサネットポート、または最大2個の25Gbイーサネットポートを提供します。また、自社の接続ニーズに合わせてアプライアンスをカスタマイズすることも可能です。

SD-WANとNGFWの統合により、コストと設置面積を削減

Forcepoint NGFW 2200シリーズは、モジュール型のスペース効率に優れた1Uラックマウントアプライアンスにネットワークとセキュリティ機能を統合しています。マルチISP SD-WAN接続とサイト間Multi-Link™ VPN、高可用性クラスターリングが、業界最強の次世代ファイアウォール (NGFW) *と不正侵入防御 (IPS) セキュリティに組み込まれています。

Forcepointセキュリティ管理センター (SMC) を使用して一元管理されており、最大6,000台の物理および仮想、クラウドアプライアンスを1台のコンソールから制御できるようになっています。ゼロタッチ展開によりその場に技術者がいなくても、世界中のForcepoint NGFWデバイスを瞬時に展開することが可能です。また、SMCによってデバイスへのアクセスが可能であるため、ほんの数回クリックするだけでセキュリティポリシーをリモートで更新することができます。

高可用性を実現する高度なクラスターリング

ダウンタイムという選択肢のある企業は多くありません。そのため、Forcepoint NGFW 2200シリーズが、複数のアプライアンス (Forcepoint NGFWの他のモデルを含む) の同時使用を可能にし、ファームウェアの更新時やハードウェアの故障時もブランチネットワークの稼働を維持できる高度なクラスターリング機能を提供します。ビルトインSD-WANトラフィック管理機能により、複数のISPからリンクを同時に使用することができ稼働停止状態に陥る可能性がさらに低減します。

パフォーマンス ¹	2201	2205	2210
NGFW/NGIPSのスループット (HTTP 64KBペイロード)	5.5 Gbps	10.5 Gbps	13.5 Gbps
ファイアウォールの最大スループット (UDP 1518バイト)	80 Gbps	120 Gbps	120 Gbps
脅威対策のスループット	3 Gbps	9 Gbps	12 Gbps
TLS 1.2検査パフォーマンス (44kBペイロード)	1.6 Gbps	2.7 Gbps	4.5 Gbps
IPsec VPNのスループット AES-GCM-256	22 Gbps	40 Gbps	60 Gbps
同時IPsec VPNトンネル数	90,000	95,000	100,000
モバイルVPNクライアント数	無制限	無制限	無制限
検査される同時HTTP接続の最大数	300,000	650,000	700,000
同時接続の最大数	1,700万 以上	3,500万 以上	3,500万 以上
1秒あたりの新規TCP接続数	350,000	550,000	610,000
VLANタグの付加	無制限	無制限	無制限
仮想のコンテキストのデフォルト数/最大数	10 / 100	10 / 100	10 / 100

1 パフォーマンスの値はテスト条件下で測定された最大値であり、構成および有効化された機能によって異なる場合があります。

物理	2201	2205	2210
フォームファクタ	1RU		
外形寸法 (W×H×D)	438 x 44 x 420 mm (17.2" x 1.7" x 16.5")		
正味重量 (モジュールなし)	8.23Kg (18.14lb)		
AC電源	100 - 240 VAC 50 - 60 Hz 300 W + 300 W		
DC電源オプション	-72 - -36 VDC, 850 W + 850 W		
冗長電源	オプション		標準
通常の消費電力	80	100	115
最大消費電力	94	116	140
最大BTU/時	291	360	434
MTBF	100,000 時間	100,000 時間	100,000 時間
動作温度	0 - 40 °C (32 - 104 °F)		
保管温度	-20 - 70 °C (-4 - 158 °F)		
相対湿度 結露なし	40 °C @ 95% RH 結露なし		
安全性認定	CB, UL/EN60950, NOM		
EMI認定	FCC Part 15, CE, EN55022, EN55024		

ネットワークインターフェイス	2201	2205	2210
固定イーサネットインターフェ	8x GE RJ45 4x 10 Gbps SFP+	8x GE RJ45 8x 10 Gbps SFP+	
ギガビットイーサネット - 銅線ポート数	8 to 16		
10ギガビットイーサネットのポート数	4 to 12	8 to 16	
25ギガビットイーサネットのポート数	0 to 2		
40ギガビットイーサネットのポート数	0 to 2		
ネットワークのI/Oポート数	1		
コネクタ数	USB2個、シリアル、VGA、IPMIイーサネット各1個		

注文	2201	2205	2210
Forcepoint NGFW 22XX Appliance	N2201	N2205	N2210
NGFW 22XX用URLフィルタリング	FPURL6X	FPURL8X	FPURL9X
Advanced Malware Detection & Protection*	AMDPFWS, AMDPFWM, AMDPFWL, AMDPFWXL, AMDPFWXXL		
22XX用仮想コンテキストアップグレード	FPVC25 FPVC100		
8ポートギガビットイーサネットRJ45	MODG8		
8ポートギガビットイーサネットSFP	MODGF8		
4ポート 10ギガビットイーサネットSFP+	MOD10F4		
8ポート10ギガビットイーサネットSFP+	MOD10F8		
2ポート25ギガビットイーサネット QSFP28	MOD25F2		
2ポート40ギガビットイーサネットQSFP	MOD40F2		
8ポートギガビットイーサネット RJ45バイパスモジュール	MODG8B		
4 Port Gb Ethernet SX Fiber Bypass Module	MODGS4B		
4ポート10ギガビットイーサネット Long Reachバイパスモジュール	MOD10L4B		
4ポート10ギガビットイーサネット Short Reachバイパスモジュール	MOD10S4B		
2ポート 40ギガビットイーサネットPO バイパス	MOD40F2B		
2200シリーズ ラックマウントキット	ACR2200		
2200シリーズAC電源	ACPA2200		
2200シリーズDC電源	ACPD3400		
2200シリーズ スペアパーツSSD	ACD2200		

* 適切なAMDPSANDボックスのサイジングについては、営業担当者にお問い合わせください

forcepoint.com/contact

Forcepoint

© 2023 Forcepoint. Forcepoint および FORCEPOINT のロゴは、Forcepoint の商標です。本文書で使用しているその他の商標はすべて、各商標権者に帰属します。
[2200-Series-Datasheet-JP] 03Oct2023